



令和元年度瀬戸内市応援寄附 (ふるさと納税) 実績報告

市内外の多くの皆さんから7億8,778万8,919円のご寄附をいただきました
本当にありがとうございました

ふるさと納税とは？

ふるさと納税とは、自分の生まれ育ったふるさとの自治体や応援したい自治体に寄附を行う制度です。

寄附は、出身地に限らず、全国どこの自治体に対しても行うことができます。

☎秘書広報課 ☎0869-24-7095

市では、「ふるさと納税制度」がスタートした平成20年から「瀬戸内市応援寄附条例」に基づいて、いただいた寄附金を寄附者の意向に沿った事業に活用しています。

令和元年度に全国の寄附者から本市へ寄せられた寄附金は、総額7億8,778万8,919円でした。

いただいた寄附金は「瀬戸内市応援基金」に積み立て、寄附金の使い道に沿った事業に活用しています(下表参照)。

■個人からの寄附

寄附金の使い道	件数(件)	金額(円)
①産業の振興に関する事業	963	16,442,000
②自然または環境の保全に関する事業	2,454	43,705,000
③医療または福祉の充実に関する事業	2,151	41,648,500
④教育、文化またはスポーツの振興に関する事業	2,249	47,773,500
⑤安全・安心なまちづくりに関する事業	569	9,940,077
⑥人権に関する事業	404	8,140,338
⑦市長が必要と認める事業(山鳥毛里帰りプロジェクト)	14,409	391,464,004
⑧市長が必要と認める事業(その他)	3,315	59,815,500
合計	26,514	618,928,919

■企業からの寄附

プロジェクト名	件数(件)	金額(円)
国宝「山鳥毛」購入活用プロジェクト	69	162,860,000
ハンセン病療養所世界遺産登録推進プロジェクト	1	3,000,000
夢二のふるさと芸術交流プロジェクト	1	3,000,000
合計	71	168,860,000

令和元年度の主な使い道

○教育、文化またはスポーツの振興に関する事業

- ・学校力向上事業 2,396,000円
- ・セーリング振興活動補助金 1,500,000円
- ・幼稚園、小学校外国人講師派遣事業 20,928,000円

○市長が必要と認める事業

- ・博物館管理運営事業：山鳥毛購入 500,000,000円
(平成30年度分の寄附を含む)

○産業の振興に関する事業

- ・kireiなモノ・コト・トコ発見発信事業 4,978,000円
- ・農業用施設維持管理事業 778,000円
- ・山鳥毛里帰り展 1,958,000円
- ・瀬戸内市発ブランド推進事業 349,000円

○自然または環境の保全に関する事業

- ・資源ごみ回収団体報奨金 3,706,000円
- ・猫不妊去勢手術費補助金 599,000円

○医療または福祉の充実に関する事業

- ・小児医療給付費 単市拡大分 2,324,000円
- ・保育園への外国人講師派遣委託料 3,888,000円

【令和元年度の実績】

(平成31年4月1日～
令和2年3月31日)

寄附件数

26,585件

寄附金額

7億8,778万8,919円

【参考】

- ・平成28年度実績 4,646件 1億1,934万1,059円
- ・平成29年度実績 6,044件 1億4,262万5,002円
- ・平成30年度実績 8,083件 4億4,313万1,475円

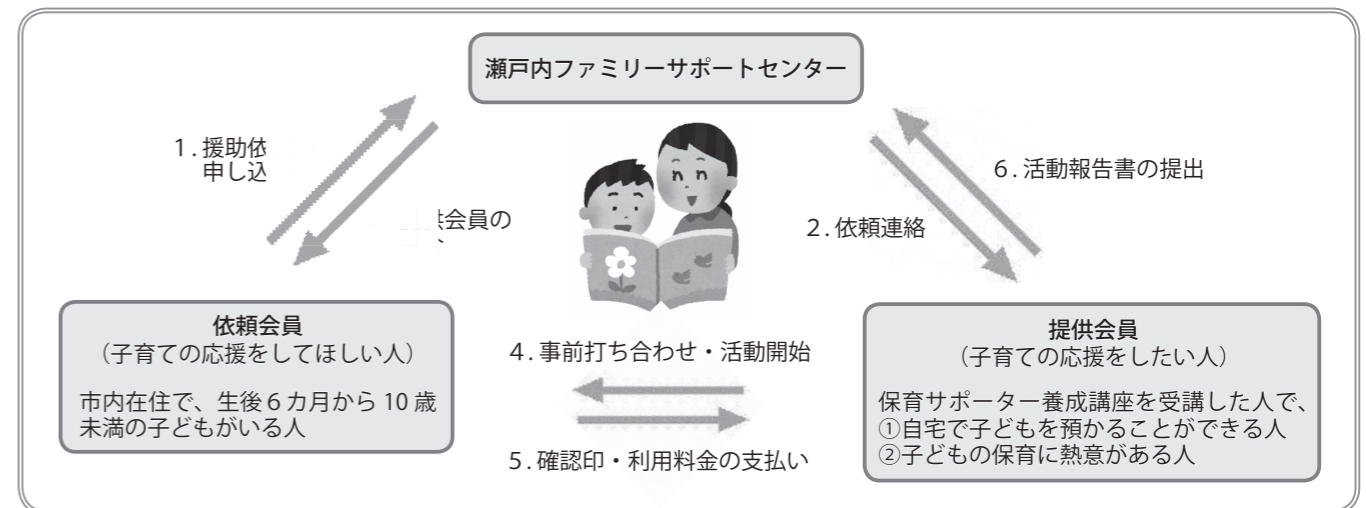
保育サポーター 養成講座参加者募集！



瀬戸内ファミリーサポートセンターは、育児の援助を受けたい「依頼会員」と、援助ができる有償ボランティア「提供会員」との相互援助の橋渡しをする組織です。

市では、提供会員(保育サポーター)を養成する講座を開催します。保育士・保健師などの資格を持っている人、子育て経験を生かして子育て支援活動をしたいと考えている人などは、この機会にぜひご参加ください。

☎子育て支援課 ☎0869-26-5946



- ▷日時など 右表のとおり
- ▷対象者 次の全てに該当する人
 - ・市内か瀬戸内市近隣に住んでいる人で、自宅で保育できる人
 - ・子育て経験のある人、または子育て支援に興味や関心のある人
 - ・全日程受講後、ファミリーサポートセンターの提供会員として登録できる人
- ※保育士・保健師などの資格を持つ人は、講習の一部が免除になる場合があります。
- ▷場所 講義はゆめトピア長船、実習は市内公立保育園のいずれかで実施予定
- ▷受講料 無料
- ▷定員 15人程度(8人以上で開催します)
- ▷申込期限 8月26日(水)

- ※提供会員は、次のような依頼の援助をします。
 - ・保育園、こども園、幼稚園などへの送迎
 - ・冠婚葬祭、学校行事、その他の外出時の子どもの一時預かり
 - ・学校休業日のときの子どもの一時預かり
 - ・子どもが軽い病気などのときの臨時的な子どもの預かり
 - ・産前、産後の子どもの一時預かり
 - ・その他子育てを手伝ってほしいとき

日時(すべて9月に実施)	内容	講師
4日(金) 13:30~14:00	開講・オリエンテーション	
4日(金) 14:00~16:00	子どもの心に寄り添う保育	就実短期大学 幼児教育学科教授
8日(火) 13:30~15:30	身体の発育と病気	市民病院小児科医
8日(火) 15:30~17:00	心の発達とその問題I	岡山県福祉相談センター(中央児童相談所)職員
10日(木) 13:30~16:30	小児看護の基礎知識	日赤岡山県支部指導員
15日(火) 13:30~15:00	心の発達とその問題II	岡山県福祉相談センター(中央児童相談所)職員
15日(火) 15:00~17:00	子どもの遊び	市保育園長
16日(水) または 17日(木) 9:00~13:00	保育実習(見学・実習) ※市内公立保育園のいずれかで実施予定	市保育士
18日(金) 13:30~16:30	子どもの栄養と食生活	市栄養士
24日(木) 9:00~12:00	安全・事故講習	市消防本部職員
24日(木) 13:00~15:00	体験発表・保育サポーターとしてスタートするために	保育サポーター
24日(木) 15:00~15:30	閉講・登録手続きなど	